

令和 6 年度 主な子ども・子育て支援事業について

【学校教育課】

(1) 教育相談事業【継続】 19, 591 千円

(前年度当初 19, 638 千円)

- ・スクールカウンセラー等による悩みや不安を抱える児童生徒の相談支援体制の充実を図るとともに、個々の状態に応じた指導をすることにより、「いのち」の大切さを学ぶ教育を推進する。

(2) 子どもの命を守る安全対策事業【継続】 2, 698 千円

(前年度当初 2, 149 千円)

- ・児童生徒が安全・安心に生活する意識の高揚を図るとともに、安全に関して主体的に判断し、行動できる能力を高める。

(3) 教育支援員配置事業【継続】 105, 166 千円

(前年度当初 85, 341 千円)

- ・教育支援員の資質向上及び個別の支援を要する児童生徒への適切な対応により、確かな学力の向上につなげる。

(4) 教育活動充実事業【継続】 13, 400 千円

(前年度当初 13, 327 千円)

- ・児童生徒の能力・学力を把握し、補充指導や授業改善に活かすとともに授業の在り方や小中連携を意識した算数・数学、英語の授業改善と小中9年間を見通した学びを推進し、「確かな学力」の育成を目指す。アンケートの実施と分析により学び合う集団を育成する。

(5) 外国語指導助手招致事業【継続】 8, 431 千円

(前年度当初 9, 262 千円)

- ・ALT(外国語指導助手)を配置し、多様な文化や個性を認め合える国際理解の基礎を涵養することにより、変化に対応し、社会で自立できる力を育成することにより、確かな学力の向上につなげる。

(6) 小中一貫教育推進事業【拡充】4, 149千円

(前年度当初2, 937千円)

- ・令和6年度より、中学生職場体験学習推進事業とキャリア教育推進事業を統合し、義務教育9年間を連続した教育課程として捉え、児童生徒・学校・地域の実情等を踏まえた具体的な教育内容の質を高め、酒田方式の小中一貫教育を推進する。

(7) 教育DX推進事業【拡充】105, 400千円

(前年度当初75, 514千円)

- ・市内小中学校のPC端末やネットワーク環境を整備・管理することで安全かつ快適なICT環境を整備する。また将来のIT人材の育成のため、小学校3年生の授業において、ソフトを活用したプログラミング学習を実施する。

(8) 自然体験学習事業【継続】3, 747千円

(前年度当初3, 706千円)

- ・生まれ育った酒田の自然を体験することにより、酒田の自然の素晴らしさを誇りに感じる子どもを育成する。

(9) 通学・郊外学習等対策事業【拡充】237, 148千円

(前年度当初207, 178千円)

- ・酒田市スクールバス運行基準に該当する児童生徒の通学のため、スクールバスの運行・管理を行う。冬期間だけ運行しているスクールバスを猛暑対策として盛夏期も運行する。